

任意団体 国際自然保護連合 日本委員会

2020年 第7回世界自然保護会議 (IUCN World Conservation Congress) の誘致活動を通じた愛知ターゲット達成に資する活動底上げとプラットフォーム構築

イベントの 延べ参加者数	160人
活動掲載ホームページの ページビュー数	441ビュー
活動の全体目標 に対する達成度	65%



にじゅうまる COP2 前日スタッフ打合の様子

●**成果** にじゅうまる COP2 の全体会合では、8 団体による活動紹介、記念フォーラムでは 3 名の講演者を招へいし、分科会では、活発な取り組みを行っている 8 団体がコーディネーターを務め、活発な議論が行われた。

●**工夫** 分科会のコーディネーターを活発に活動している団体に依頼したことで、広く深い内容を伝えることが出来た。

課題

1. 愛知ターゲット達成に向けた風潮が出来ていない。2. 活動への注目度が低下していること。3. 促進された活動の広報の場、行動の発展に繋げる場が不足していること。

活動内容

今年度は、会議誘致活動と同時に、愛知ターゲット達成に資する活動の底上げにも注力した。活動底上げの一環として、にじゅうまるプロジェクト第 2 回パートナーズ会合（にじゅうまる COP2）を実施した。催事では、にじゅうまるプロジェクト全体の進捗を把握・共有し、愛知ターゲット達成のために、今後必要となる動きについて議論を行った。

※にじゅうまるプロジェクトは、愛知ターゲットの達成を目指す市民をつなぐプロジェクト



にじゅうまる COP2 実施後

今後の課題

会議誘致活動に関して、今後は第 7 回世界自然保護会議だけではなく、その他の会議体も含め、広く可能性を探っていく必要がある。関係者との意思疎通を密に行い、連携・協力関係をさらに深めていきたい。